２４年度事業計画

☆２４年度事業計画にあたっての基本的な観点

１　県民、教職員への「大学コンソーシアムとちぎ」の認知度の向上を目指す
２　学生に重点を置いた施策の展開継続
　　単位互換の推進と学生活動や学生主体の地域活動など学生を対象とした事業への支援
３　産学官連携の推進

Ⅰ　事務局

（１）理事会等の開催予定
　　２４年　５月　第１回常任委員会開催
　　６月　第１回理事会開催
　　８月　学長懇談会開催（必要に応じ臨時理事会を開催）
　　２５年　１月　第２回常任委員会開催
　　２月　第３回常任委員会開催
　　３月　第２回理事会開催
（２）その他　必要に応じ企画調整部会開催
（３）大学コンソーシアムとちぎ主催の事業の検討
　　県民講座、講演会、シンポジウムなどの企画、開催
　　例　ボランティア活動フォーラム（仮称）の開催など
（４）ホームページの管理・充実
（５）コンソーシアムへの関心強化に向けたＰＲパンフレットの検討

Ⅱ　大学間連携事業委員会

（１）大学コンソーシアムとちぎ連携講座の実施（継続）
　　①オリジナル授業科目の支援及び新規開拓の推進
　　②連携講座の推進（検討）及び関連パンフレットの作成
（２）学生活動支援事業（継続）
（３）戦略的な大学間連携事業の検討（一部は地域連携事業委員会と協働）
　　①地域における国・私立大学の共同研究事業の促進
　　・他分野に渡る連携事業に係る産業界及び自治体等との交流プラットホームの活用促進、充実
　　・医療系、理工系及び文化系など特化した大学間連携事業の推進
　　・地域ネットワーク（放送局など）と学生との連携事業の企画、検討
　　②大学を超えた共同研究の募集
（４）その他
　　①コンソーシアム独自の特色あるインターンシップの検討
　　（地域連携事業委員会と協働）
　　②留学生就職支援のための県内企業との交流会及び説明会
　　県央及び県南地区での開催を検討

Ⅲ　地域連携事業委員会

（１）とちぎ学（地域学）の推進
　　①「とちぎ学」フォーラム事業　６月に第２回フォーラムを開催
　　②報告書の作成　とちぎ学推進事業　平成２３、２４年度のまとめ
　　③とちぎ観光資源活用研究会（とちぎ観光講座、観光シンポジウムを含む）
　　・・・３０回の実績、定期的に開催

（２）インターンシップの取扱い（検討中）
①栃木県経営者協議会による「キャリア形成支援産学連携推進協議会」との連携
②ボランティアプロフェッサー事業への参加・活用の推進
（３）戦略的大学連携支援事業獲得の検討
①地域における国公私立大学の共同研究事業について
（共同研究事業を創造する）：国際キャリア、ＭＯＴ、医学工学連携、農商工連携・・　等
②地域の活性化につながる事業の構築（地域学的分野等）
（４）学生＆企業研究発表会
・観光まちづくり分野の研究発表について検討
（産学官連携サテライトオフィス事業委員会との連携事業、年１回開催）
（５）ＴＣｎｅｔ版の改訂と支援体制の確立・唯一の生きた情報誌
産学官連携サテライトオフィス事業委員会、高大短連携・ＥＳＤ事業委員会との連携

Ⅳ　産学官連携サテライトオフィス事業委員会

（１）企業技術相談、コーディネーション活動
（２）産学連携交流フォーラム開催
（財）栃木県産業振興センター、（株）とちぎ産業交流センターと共催
（３）とちぎ産業創造プラザの集い
栃木県産業技術センター、（財）栃木県産業振興センター、（株）とちぎ産業交流センターと共催
（４）アフタヌーンセミナーバージョンアップ版開催
（５）商品化支援検討勉強会主催
（６）第９回学生＆企業研究発表会開催（地域連携事業委員会と共催）
学生の口頭発表による研究発表会を開催
（７）とちぎキャンパスネット発行（地域連携事業委員会と協働）
（８）とちぎ観光資源活用研究会主催（地域連携事業委員会と協働）
１１校２１名、あしぎん総合研究所２名で構成
（９）サテライトオフィス事業委員会活用説明会開催
（１０）事業委員会、幹事校会議開催

Ⅴ　高大短連携・ＥＳＤ事業委員会

（１）高大短連携事業
・県内大学進学説明会の開催検討
・高校生向けのパンフレット作成（継続）
（２）教職員研修事業　（大学間連携事業委員会と協働）
（例）学生募集に向けたＳＤ（スタッフデベロップメント）研修の開催
・各構成機関の広報等担当者の情報交換会の開催検討
・各構成機関が実施している事業について各担当者の情報交換会の開催検討